

会議録（案）

会議の名称	西東京市立ひばりが丘中学校及び西東京市立田無第二中学校 通学区域見直し等に関する地域協議会（第5回会議）
開催日時	平成29年10月17日（火） 午前10時00分から午前11時32分まで
開催場所	エコプラザ西東京 多目的スペース
出席者	<p><委員>真鍋 五十鈴、河野 美晴、喜多見 郷子、勝見 俊也、中平由美子、井上 雅子、瀬沼 洋子、本名 修也、安形 麻理、高野 富、住田 佳子、野崎 信行、佐藤 裕子、大谷 千夏、平野 真由美（中原小副校長 代理出席）、永井 昌史、広野 園枝、諸岡 浩、高柳 徹、菅家 淳子、屋宮 茂穂（順不同・敬称略）</p> <p><事務局>早川礼成（教育企画課長）、大谷健（教育企画課課長補佐兼学務係長）、根岸伸太郎（教育企画課学務係主査）、和田克弘（教育企画課企画調整係長）</p>
傍聴者	0人
議題	<p>1 開会</p> <p>2 会議録の確認</p> <p>3 通学区域の見直しについて</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
会議資料の名称	<p>資料1 地域協議会（第4回会議）会議録（案）</p> <p>資料2 通学区域見直しの検討の案内</p> <p>資料3 ひばりが丘中学校及び田無第二中学校通学区域見直し等に関する地域協議会 中間まとめ（案）</p> <p>資料4 小学校から中学校への進学に関する確認表</p> <p>資料5 地域協議会に係る関係者調整及び説明会等のスケジュール</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p><○発言者：発言内容></p> <p>開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長：第4回の会議録（案）について、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○委員：（異議なし）</p> <p>○会長：それでは正式な会議録とする。</p> <p>議題3 通学区域の見直しについて</p>	

- 事務局：資料2から5に基づき説明。
 - 会長：感想や質問があれば発言願いたい。
 - 会長：チラシ案、中間まとめに対する意見、助言を伺いたい。

 - 委員（住吉小）：説明会予定回数9回の内訳は。
 - 事務局：田無小を除く各学校の開催で計7回、そのほか、平日夜間にひばりが丘中、田無二中で各1回の開催を予定している。
 - 委員（保谷小）：説明会は、平日午前中のほうが良いとの意見もある。
 - 事務局：学校は授業中のため、市役所での開催で検討する。
 - 委員（保谷小）：説明会不参加者への資料提供は。
 - 事務局：ホームページで掲載予定。
 - 委員（保谷小）：チラシでは、平成30年度の終わりに工事完了しない。
 - 事務局：調整する。
 - 委員（中原小）：校舎は完了、外構工事は3月末の予定。
 - 会長：使える日にちが知りたい。チラシのコンセプトとして使える日にちがわかる方が良い。
 - 委員（中原小）：説明会開催時期の概略を記載したら良い。「適切な時期に」を「11月中旬から12月中」にしたらどうか。
 - 事務局：正式な日程は11月1日の市報に掲載をするというような文言に変更する。
 - 委員（保谷小）：Q&Aの仮称第10中の名称が変わる旨を記載してほしい。
 - 会長：「便宜上の名称です。」「施設完成後はひばりが丘中学校の名称となります」に変更で。
 - 委員（中原小）：暫定利用期間の名称は。
 - 事務局：中原小として利用する。
 - 委員（中原小）：問2の回答部分のフォントが異なる。全体的に変更したらどうか。
 - 委員（保谷小）：問に番号をつけたら良い。
 - 委員（谷戸二小）：説明会の日程の掲載は市報のみか。
 - 事務局：別途チラシを作成する
 - 委員（ひばりが丘中）：配布先は。
 - 事務局：小・中学校
 - 委員（ひばりが丘中）：進学先が変更となる場合がある旨の一文をつけて、当事者意識を持ってもらいたい。
 - 委員（住吉小）：対象小学校の名称を列記、記載したらどうか。
 - 事務局：入れるよう記載する。
 - 会長：対象校は1面で、対象学年はQ&Aで。
 - 委員（ひばりが丘中）：中間まとめは全員に配るのか。
 - 事務局：中間まとめ、各学校100部くらい設置可。
 - 会長：中間まとめも全員配布したらどうか。
 - 事務局：説明会の後に配布する方向で調整する。
 - 委員（保谷小）：Q&Aで地域協議会に関する資料がwebサイトで見られる旨を記載したら良い。
 - 会長：このチラシに関しまして、承認ということによろしいか。ありがとうございます。
- <各小・中学校の委員を1グループとした意見交換、発表>

- 会長：前回の会議では、小学校からの連続性を焦点としたご意見を受けた。
- 委員（ひばりが丘中）：説明会でたくさんの資料があつて混乱するのでは。学校が説明する責任がある。資料4について<現在>と<変更点>の記載があると良い。
- 委員（田無二中）：資料4の確認票を<現在>のひとつにまとめたらよい。指定校変更の対象学年を太字に
- 委員（住吉小）：学区の変更が気になる。ただ、新しい小中連携の関係でも、中学校が小学校で吹奏楽を披露するなどのイベントが継続できれば良い。
- 委員（谷戸二小）：現在の小4、5の方が誤解するのでは。平成33年度に中1、中2、中3になる方が入学する前に学区が変わるという周知が必要。
- 委員（谷戸二小）：学校の北側の地域が、ひばりが丘中へ変更となる。平成31、32年度に入学する方の扱いがどうなるのか。ということをしっかり説明しなければならない。
- 事務局：現行の学校選択制度をどのように運用できるか等を含めて、適切に説明できるように検討する。
- 委員（住吉小）：通学区がいつ決定して、いつアナウンスされるのか。
- 事務局：今年度中には決定をして、来年度にお知らせをする予定。
- 委員（谷戸二小）：〔中間まとめ 第2案〕の2点目の「分散しないかたちであり」は「分散することが少ない」と変えた方が良い。
- 委員（中原小）：移転前後で通学区に変更はない。暫定利用期間との兼ね合いから、ほかの学校の説明会との趣旨が異なる。現小5は、小学校・中学校との同じ校舎で卒業する。別途準備が必要となる。
- 委員（谷戸小）：安全性、友人関係などを考えて、どちらが良いのかわからない。
- 委員（谷戸小）：北原に住んでいる人は圧倒的に二中が近い。大通りを渡らないで済む、友人関係を考えるなどから、しいて言えば②案。
- 委員（保谷小）：確認表、田無小、中原小は変更なし。変更ありの箇所が強調されるようにしてほしい。
- 委員（保谷小）：説明会で、ひばりが丘中に行かないで田無第二中ですよとキーポイントを伝えてほしい。
- 委員（田無小）：選択制を希望する方が出てくるのでは。中間まとめの右上の表で誰の視点なのか。行政サイドのスケジュールになっている。「平成33年4月にひばりが丘中に在籍している生徒は、その年の夏休みに移転を経験する」など、はっきりわかりやすく記載したら良い。現小6は関係なしなら記載なしで良い。移転を迎える生徒・保護者は、事前にどのような選択の余地があるのか。箇条書きでよいので記載があるとよい。
- 事務局：わかりやすい形で別のものにできないか、調整する。
- 委員（ひばりが丘中）：学校ごとに書いた記載を書いたらどうか。自分が該当するかわかるようにしたら良い。

議題5 その他

- 事務局：今後の予定について。

閉会